

**製品名: SR-7 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab18256**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	HTR7
別名	HTR7; 5-hydroxytryptamine receptor 7; 5-HT-7; 5-HT7; 5-HT-X; Serotonin receptor 7
遺伝子 ID	3363.0
SwissProt ID	P34969
免疫原	抗血清はヒト HTR7 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 391-440

**背景**

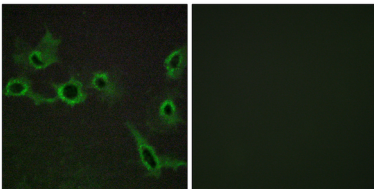
神経伝達物質であるセロトニンは、様々な認知機能や行動機能に関与していると考えられています。この遺伝子によってコードされるセロトニン受容体は、G タンパク質共役受容体スーパーファミリーに属し、自閉症やその他の神経精神疾患への関与が疑われる遺

伝子座の候補となっています。カルボキシ末端の長さが異なるタンパク質をコードする3つのスプライスバリエントが同定されています。[RefSeq提供、2008年7月],代替製品:アイソフォームAとアイソフォームBは、より高いレベルで発現しているようです。機能:これは、神経伝達物質、ホルモン、マイトジェンとして機能する生体ホルモンである5-ヒドロキシトリプタミン（セロトニン）に対する複数の異なる受容体の1つです。この受容体の活性は、アデニル酸シクラーゼを刺激するGタンパク質によって媒介される。類似性: Gタンパク質共役受容体1ファミリーに属する。組織特異性: アイソフォームAは脾臓、尾状核、海馬で優勢なアイソフォームである。アイソフォームBはより低レベルで発現し、アイソフォームDはマイナーなアイソフォームである。、

## 研究分野

カルシウム;神経活性リガンド-受容体相互作用;

## 画像データ



HTR7抗体を用いたCOS7細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。